

# 目次

## I 幸田露伴一家と市川

一 幸田露伴の生涯	3
1 生い立ちから文壇登場く明治時代前半	4
2 小説家としての活躍く明治時代後半	6
3 考証家としての足跡く大正時代	8
4 再び小説へく昭和時代初期	10
5 疎開そして市川へく昭和二〇年前後	12
6 市川での露伴	14
7 文豪露伴 市川に終焉す	16
二 幸田文・青木玉と市川	18
1 幸田文と市川	18
2 幸田文 父と暮らした市川を描く	20
3 作家としての幸田文	22
4 青木玉と市川	24
幸田一家ゆかりの市川マップ	26

## II 水木洋子と幸田文

一 幸田文と水木洋子の出会い	27
二 幸田文「おとうと」と水木洋子ーテレビから	28
三 演劇「おとうと」ー大入り袋もでた新派公演	30
四 映画「おとうと」ー姉と弟の痛ましい青春像	31
五 ラジオやリメイクも	32
六 水木洋子が輝いていた年	33
七 幸田文からの葉書	34
八 水木洋子が描いた幸田文	35
九 瀧と崩れー水木洋子と幸田文が見たもの	36
一〇 柿の葉と幸田文先生	38
一一 水木洋子の部屋	40
	42

## III 幸田一家ゆかりの市川の文人といちかわ文学史

一 幸田一家ゆかりの市川の文人たち	43
1 斎藤緑雨	44
2 塩谷 贊 (幸田一家関連文献目録)	44
3 和田芳恵	45
4 猪場 毅	48
5 永井荷風と幸田露伴	48
6 永井荷風と幸田文	49
7 小西茂也	50
二 幸田一家を描いた市川の文人たち	51
1 山本夏彦	52
2 中野孝次	53
3 安岡章太郎	54
4 井上ひさし	55
5 日高堯子	56
6 吉野俊彦	57
7 栗坪良樹	57
三 明治生まれの市川の文人たち	58
1 麻生磯次	58
2 本山桂川	58
3 正岡 容	59
4 能村登四郎	59
5 矢田挿雲	60
6 長谷川幸延	60
四 菅野を訪れた文人たち	61
1 小林 勇	61
2 下村亮一	61
五 露伴の時代といちかわ文学史	62
1 明治近代文学のあけぼのく正岡子規や斎藤緑雨の訪れ	62
2 明治期文学の展開く伊藤左千夫や夏目漱石が描く	63
3 大正文学の香りく北原白秋や吉植庄亮らの活躍	64
4 昭和文学の胎動く多くの文人が移り住む	65
青木玉「幸田文と水木洋子」講演記録	66
二〇〇四年(平成一六)四月二四日 市川市市民会館	70
市川の幸田露伴一家と水木洋子関連年表	72
企画展事業概要・協力者一覧・凡例	72